

発行日
2024年
12月8日日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

今週のお祈り 降臨節第2主日特禱

慈しみ深い神よ、あなたは悔い改めを宣べ、救いの道を備えるため、預言者たちを遣わされました。その警告を心に留め、罪を捨てて恵みをわたしたちに与え、贖い主イエス・キリストの来臨を、喜びをもって迎えることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

イエスさまのご降誕を待ち望むアドベント(降臨節)。今日は2つめのろうそくに火が灯ります。日曜学校では聖劇とミュージックベルの準備をして過ごします。お祈りと心の備えも大切にね!

聖書からのメッセージ

「神さまに心を向ける」

主教 高橋 宏幸

洗礼者ヨハネが登場します。ヨハネは神さまから遣わされたひとですが、その役割とは、イエスさまのために道を備えることでした。そのために、ヨハネはひとびとに罪を悔い改めるようにと洗礼を施していました。罪を悔い改めるとは、神さまの方に心を向け直し、神さまにしっかり顔を向けて生きる者となることです。神さまは、赦すことにおいて、愛することにおいて全くの疲れ知らずの方でいらっしゃいます。そして、私たちが神さまに心を向け、感謝し、神さまと人びとに仕えることは、イエスさまの願いであり、喜びでもあります。クリスマスに向けて、そのような心を整えていけますよう祈ります。

今週の聖書 ルカによる福音書 3:1-6
1 皇帝ティベリウスの治世の十五年、ポンテオ・ピラトがユダヤの総督、ヘロデガリラヤの領主、その兄弟フィリポがイト

ラヤとトラコン地方の領主、リサニアがアビレネの領主、2 アンナとカイアファが大祭司であったとき、神の言葉が荒れ野でザカリヤの子ヨハネに臨んだ。3 ヨハネはヨルダン川沿いの地方一帯に行つて、罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼(バプテスマ)を宣べ伝えた。4 これは、預言者イザヤの言葉の書に書いてあるとおりである。／「荒れ野で叫ぶ者の声がする。／『主の道を備えよ／その道筋をまっすぐにせよ。5 谷はすべて埋められ／山と丘はみな低くされる。／曲がった道はまっすぐに／でこぼこの道は平らになり6 人は皆、神の救いを見る。』」

